

[ペルメトリン水和剤]

農林水産省登録 第15966号

性状: 淡褐色水和性粉末 63μm以下

毒性: 普通物

危険物: ー

有効年限: 5年

包装: 100g×50袋、250g×40袋、500g×20袋

アディオ[®] 水和剤

有効成分: ペルメトリン(PRTR・1種)・・・20.0%



こちらのバーコードをスマートフォン等で読み取るとi-農カサイトに掲載されている本剤の新しい情報がご覧になれます。また、詳しい読み取り方・最新情報については11頁をご覧ください。

[適用と使用方法]

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10アール当り 使用液量	使用時期*	総使用回数*
りんご	キンモンホソガ	2000~4000倍	200~700 l	14日前	本剤: 2回 ペルメトリン : 4回 (#1)
	アブラムシ類 シンクイムシ類	2000~3000倍			
	ギンモンハモグリガ	3000倍			
	ハマキムシ類 モモチョッキリゾウムシ	2000倍			
ぶどう	フタテンヒメヨコバイ アメリカシロヒトリ	2000~4000倍		7日前	5回
	チャノキイロアザミウマ				
もも	コガネムシ類	2000~3000倍		6回	
	モモハモグリガ シンクイムシ類	3000倍			
なし びわ	アブラムシ類	2000~3000倍		前日	2回
				7日前	3回
うめ	アカマダラケシキスイ	2000倍		前日	2回
おうとう	ショウジョウバエ類 オウトウハマダラミバエ	3000倍		7日前	5回
	かき			カキノヘタムシガ	3日前
かりん	シンクイムシ類	2000倍	7日前	2回	
	オリーブアナアキゾウムシ カメムシ類・ハマキムシ類				

#1: 散布は2回、噴射は2回

使用方法: 散布

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調整し、使い切る。
- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布する。

⚠ 安全使用上の注意

- 蚕に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の桑に付着するおそれのある場所では使用しない。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意する。
 - ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
 - 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさける。
 - 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行わ

れているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努める。

- 誤飲、誤食などのないよう注意する。
誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。
本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受ける。
- 粉末は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意する。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 散布の際は、農薬用マスク、手袋などをする。また、散布液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。
- 本剤による中毒の治療法としては、動物実験でメトカルバモール製剤の投与が有効であると報告されている。
- 水産動植物（魚類）に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用する。養殖池周辺での使用はさける。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。

12 頁記載の注意事項、(1)、(2)、(3)、(4)－F も合わせてお読み下さい。

〔品目特性〕

- 合成ピレスロイド系殺虫剤です。